

# Rotary



Weekly Bulletin Vol.69 No.28 2024-2025 RI会長 ステファニー A. アーチック 泉大津ロータリークラブ(創立1956.5.4)

## 週報 第3279回

会長 渡辺 万寿 副会長 瀧谷 達  
幹事 根尾 玲子 SAA 中田 広宣

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津  
TEL 0725-20-1121  
例会日時 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30



事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F  
TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501  
メールアドレス info@izumiotsu-rc.org  
ホームページ http://izumiotsu-rc.org



### 今週の例会(2025年2月21日) 第3279回

#### ■ プログラム

卓話担当 前山 佳司 会員  
卓話 中田 広宣 会員

#### ■ 次週のプログラム

2月28日: 卓話担当 松村 泰英 会員

#### ■ 今後の予定

・3月7日: クラブフォーラム  
道正田 均 クラブ奉仕部門担当理事

#### ■ 祝 誕生日

根尾 玲子(25日)

#### ■ 今月のロータリーソング

四つのテスト

#### 今月の歌

##### ペチカ

雪の降る夜は 楽しいペチカ  
ペチカ燃えろよ お話しましょ  
昔 昔よ 燃えろよペチカ

#### ■ 先週の例会



#### 会長の時間 渡辺 万寿 会長

##### 吉田松陰の母

親思う心にまさる親心 今日のおとずれ何ときくらん

幕末の思想家、吉田松陰が、二十九歳で処刑される一週間前に詠んだ歌である。信念を貫いた本人に、悔いはないかもしれない。しかし、息子の死を聞いたら、親はどう思うだろうか。

子供は親のことを忘れて突っ走るが、親は、常に子供を案じてくださっている。松陰の胸にも、込み上げてくるものがあつたのだろう。

松陰は、長州藩士の貧しい家に生まれた(現在の山

口県)。  
二十二歳の時、十年間諸国遊歴の許しを受けて旅に出る。著名な人物を訪ね、勉学に励むためである。この時、母は息子に多額の旅費を渡した。驚いたのは松陰である。そんな余裕が我が家にあるはずがない。息子の万一の時の備えにと、貧乏の中から両親が、少しずつ節約してためていたものであった。松陰は、感極まって泣かずにおれなかった。この親心で実現した遊学が、松陰の人生と日本の歴史に重大な影響を与えるのである。  
松陰が江戸に滞在中に、ペリーがアメリカの軍艦を率いて浦賀に入り、開国を迫った。黒船来航である。  
「今や、世界情勢を学ぶことが急務」と考えた松陰は、大胆にも小舟で軍艦へ近づき、アメリカへの密航を頼んだ。しかし、交渉に失敗。幕府に捕らえられ、長州へ送られた。長い牢獄生活が始まるのである。  
両親は、牢獄へ、温かい着物や食べ物の差し入れを続けた。退屈しないようにと、書物や筆、紙に至るまで届けるという大変な心遣いであった。  
また牢獄は湿気が多く不衛生なので、衣類には、すぐシラミがわく。母はよく洗濯に訪れ、わびしい生活を慰め、息子の健康に気を配ったという。  
松陰は、牢獄に入っている人たちを次々と感化したと伝えられているが、その陰には、両親の涙ぐましい支えがあったのである。  
やがて牢から出され、謹慎を命じられた。ここで、内々に塾を開き、青少年の教育に当たるようになった。有名な「松下村塾」である。  
塾には寝泊まりして苦学している者もいる。松陰の母は、食べ物を差し入れるだけでなく、洗濯や掃除、風呂の準備まで、細々と門下生の世話を焼いた。時勢を論じれば議論百出し、会合が冬でも深夜に及ぶことがたびたびあった。そんな時でも、常に母は、終わるまで隣室に控え、火鉢で焼いたかきもちや熱い番茶を配り、皆の疲れをいたわっていたという。松陰が門下生の心をつかみ、幕末に活躍する人材を育てた背景には、優しい母が、門下生の母となって愛情を注いでいたことも見逃せない。  
徳川幕府は、松陰と松下村塾に不穏な動きがあると見た。松陰は、再び捕らえられ、江戸へ送られてしま

う。母は、松陰が江戸へたつ前の晩に、風呂で背中を流してやった。

「きっと無事で帰ってこられるでしょうね」  
心配する母に松陰は、「大丈夫、帰ってきますから」と、にこやかに答えるのであった。  
松陰が江戸へ向かってから五カ月後のこと、母は、疲れてうたた寝をしていた。  
すると松陰が、「お母さん。ただいま帰ってまいりました」  
と元気な笑顔で言った。それは近年にない明るい姿であった。母は、非常に喜んで、「まあ、珍しい」と声をかけようとする、夢が覚めたという。  
それから二十日余りして、松陰が刑場の露と消えた知らせが届いた。母が夢を見たのは、ちょうど息子の死刑の時刻であった。

## 幹事報告

根尾 玲子 幹事

来週2月21日(金)の例会の開始時間は、15分早くなりまして、12時15分からとなります。後のプログラム関係も15分早くなりまして、終了も15分早くなりまして、その後、職場見学となっておりますので、皆様、お時間ご留意下さいませ。

## 委員会報告

- 再来週2月28日(金)例会終了後、みやびの間におきまして、第3回70周年実行委員会を開催致しますので、ご出席のほどよろしくお願い致します。  
(松内 俊夫 会員)
- 来週21日(金)例会終了後、堺のマルエスに工場見学に行く予定となっております。ご参加いただけます方、よろしくお願い致します。  
例会の時間、15分前倒しになっておりまして、12時15分開始になっておりますので、ご注意ください  
けますように、よろしくお願い致します。  
(山本 博章 職業奉仕委員長)
- 昨日、献血活動に多数ご参加いただきまして大変ありがとうございました。ご参加いただいた会員の方は、24名で延べ35時間でした。又、献血受付の方が45名で、実際に採血された方が41名でした。以上ご報告とさせていただきます。  
(西田 佳郎 地域社会奉仕副委員長)

## ■ ビジター

なし

## ■ 出席報告 会員数43名 出席免除1名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
2/14	30名	13名	—	69.77%
1/31	35名	8名	3名	88.37%

## ■ メークアップ

榎本(2/3 ワールド大阪ロータリーEクラブ)  
南出(1/24 社会奉仕委員会)  
瀧谷(2/7 理事役員会)

## ■ ニコニコ箱

- ・本日は公務ご多忙の中、大阪府議会議員 大橋一功様、お越し頂き誠にありがとうございます(渡辺)
- ・大阪府議会議員 大橋一功様、本日はお越し頂き有難うございます。特別卓話をどうぞ宜しくお願いします(根尾)
- ・本日 卓話 大橋議員様、よろしくお願い致します(中田)
- ・本日 特別卓話 大橋様、宜しくお願い致します(松内)
- ・大橋先生、本日 卓話 御忙しい中、有難う御座居ます(釜野)

ニコニコ箱合計	17,000円
累計	556,500円

## ■ お誕生日



山本 博章 会員(15日)

## 先週のプログラム

特別卓話



大阪府議会議員 大橋 一功 様



## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

## 四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか